

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

都田地区は都筑区内で最も広く計画的な街づくりをされた商業施設の多い地域や都筑野菜の生産が盛んな市内有数の農業専用地区、宅地や業務施設と農地が混在する地域であり、また一方では大規模な工場や倉庫の多い地域と多彩な環境を有しています。

連合町内会の構成は11自治町内会で、地区社会福祉協議会を中心に、民生委員児童委員協議会、保健活動推進委員、老人クラブ等の活動団体が連携し活発に地域福祉保健計画も含めた安心安全なまちづくり活動が進められています。

都田地域ケアプラザにおいては地域包括支援センター・地域活動交流、生活支援の各部門と都田地区センターが支援体制を確立し、地域福祉保健活動の拠点として、地域ニーズと課題の把握に努め事業展開及び情報発信を積極的に行い、地域及び活動団体や関係機関と連携して課題解決と地域福祉保健活動の推進と支援を行い、高齢者、子育て、障害児者の各支援を偏ることなく支援し関連諸団体等との連携を深めながら、新たな地域福祉の担い手発掘も含めた地域福祉保健活動を展開します。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	＜地域ケアプラザの相談機能の周知＞ 都田地区の一部のエリアに施設の周知がまだ不十分と感ずます。 地域の福祉保健の総合的窓口としての役割を果たす為の広報活動をさらに広げ強化します。 ・介護保険に限らず、多岐にわたる相談を受け入れられるよう努め、気軽に相談ができる環境を整え、来所が困難な状況及び遠方エリアには積極的に訪問し、相談を受けます。
□	■	＜ニーズの把握＞ 窓口及び電話で対応する個別の相談での把握に加え、地域の会議体やイベント・事業へ参加しあらゆる機会からニーズの把握に努めます。 開所4年目となり地域との関わりは順調に増えています。地域住民が、より地域ケアプラザを知り活用いただけるよう、自治会町内会等地域との関係構築に努めます。関わりの中で地域ニーズと課題を適切に把握し、多職種が連携して分析し、地域と協力しながら解決・支援に繋がります。
□	■	＜課題解決に向けた働きかけ＞ 地域づくりに必要な生活支援・介護予防・社会参加にかかる住民主体の支援や活動の創出・継続・発展等にむけた働きかけ等を行い、地域の課題解決に結びつけられるよう地域活動の場に参加して地域のニーズを探りながら、生活支援ボランティアや介護予防の体操などの活動や集いの場など必要なインフォーマルサービスの創出に働きかけます。 地域のニーズに合った生活支援・介護予防・社会参加にかかる住民主体の支援や活動につながるような事業を行い、顔の見える関係づくりを行います。
□	■	＜担い手の発掘・育成＞ 地域にとって必要となる取り組みの担い手や、支援・活動等を増やすことはできています。 地域にとって必要な取り組みは何か、地域でできることの可能性について、地域内で認識し共有する必要があるとあり、地域でボランティア活動している方々に声をかけ、情報交換する機会を作ります。 またボランティア講習会や連絡会を行うことで、ボランティア発掘につなげます。
□	■	＜「地域の社会資源」の収集＞ 地域内の「専門的な支援」「地域住民による支援」等の資源(個別のみではなくネットワーク情報等含む)について収集します。 移動支援等が課題となっていますが実際の地域内の活動に参加し現状認識・アセスメントなどを行い、現在利用している資源の把握の為に地区センターとも連携し地域のイベントや事業へ参加し、移動支援も含めた情報収集を図ります。 ・地区社協、連長会、自治会町内会等のイベント・民児協・子育てサロン・子育て支援者会場・赤ちゃん会、地区内の老人クラブ・地区内の地域活動・地区センター・地域ケアプラザの自主事業等の活動に参加します。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

平台、長坂、桜並木、仲町台周辺を中心に、地域ケアプラザを知ってもらう為の広報活動や、出前講座等の自主事業・企画などを増やし、地域ニーズの把握や顔の見える関係の構築に努めました。なかでも仲町台地区センターにおける自主事業や医療相談会、折本町眞照寺における介護者の集い、平台地区や大熊町、仲町台プロムナード等における高齢者向けサロン等へは、各職種で手分けをしながら積極的に参加し、広報活動も継続しました。同時に関わりの中から情報収集をするとともに顔の見える関係性の構築に努めました。担い手の発掘・育成に関しては、地域に必要な活動の把握と地域で実施できる可能性を常に検討し、ニーズに応えるとともに、新たな担い手発掘に努めています。

地域ケアプラザの魅力や地域の取組に関心を持ってもらえるよう、広報誌やチラシ等を活用して情報発信を継続するとともに、若い世代へも情報を届けるためSNS「Instagram」を開設し、新たな来館者増を目的とした活動もスタートさせました。

例年に引き続き、福祉保健サービスの提供支援等を実施している団体や機関、企業等を地域住民に情報提供を行いました。また、地域で行われるサロンや老人クラブ、民生委員・児童委員協議会等から得られた情報から福祉保健課題を抽出し地域、区、区社協と連携しながら問題解決に努めました。

☐ 区からのコメント

施設の立地特性を踏まえ、遠方エリアへも積極的に出向き、エリア内においてさまざまな場所を活用した相談体制を整えていただいています。地域に実際に足を運ぶことにより、地域情報の収集や地域との顔の見える関係性づくりにつながっています。

自主企画事業では、地区センターとの合築施設であることを活かして、子どもから大人まで楽しむことができる魅力的な事業も多く企画しています。小学校とも連携し、地域ケアプラザの場を活用した交流を行ったことも素晴らしいです。今年度は新たにSNSを活用した周知を行い、情報発信にも力を入れていました。地域住民がケアプラザにこれからも足を運んでもらえるよう、引き続き情報発信や事業への参加者数増加の工夫にも力を入れてください。

ケアプラザへの個別相談の内容が複雑化かつ多様化している状況ですが、個別支援の中で見えてくる課題を地域課題として捉え直し、地区センターと地域ケアプラザが一丸となって地域支援に取り組んでいただいています。引き続き、5職種での情報共有を重ね、関係機関とも連携をしながら、地域状況やニーズを踏まえた事業展開をお願いします。

令和7年度都田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターは、横浜市地域包括支援センター運営事業実施要綱にて、職員の責務として「包括センターの職員は、公正中立性に十分留意して行動しなくてはならない」とされており、また、居宅介護支援事業者においては、横浜市指定居宅介護支援の事業の人員、運営等の基準に関する条例にて、基本方針として「指定居宅介護支援事業者は、指定居宅介護支援の提供に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類又は特定の指定居宅サービス等事業者に不当に偏することのないよう公正中立に行わなければならない。」とされています。 これらの遵守は利用者による適切な自己決定権の確保という観点から最重要課題の一つと考えます。 ① 相談者の住所地、心身状況、世帯状況、経済状況、意向等を聞き取り、これらを踏まえて、相談者にとって有益なサービスを選択するため、介護保険サービス事業者等を含めた社会資源、社会制度等を分かりやすく説明し、複数の選択肢を提示します。 ② 選択肢の提示の際には、横浜市監修の「ハートページ」を活用し、さらに各事業者パンフレットや公的機関による公開情報をくわえて、口頭だけでなく、書面(もしくは、タブレット端末における表示)による視覚情報も交え分かり易く説明します。 ③ 利用者及び家族がご自身の希望に沿った事業所を選択の支援をします。 ④ 利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、通常、契約に基づき、利用者には解除権が付与されており、利用者が解除を希望する際には、新たなサービス提供事業者を選択可能である旨を説明します。	事故防止対策及びコンプライアンス遵守 事故防止は対応フロー、連絡体制、報告・判断基準も明示した法人統一の事故防止マニュアルを用いています。ケアプラザの貸館利用者については、災害時の避難誘導の手順、利用者へ火器使用の際の注意喚起、爆発物、危険物の持ち込み防止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等をチェックリストにして点検を利用者に周知するとともに、職員もチェックリストを用いて日常的に巡視点検を行い事故防止対策に取組みます。 ケアプラザ内の定例職員会議で、関係法令を遵守、事故防止、感染症対策、労働安全衛生等をテーマに対策を検討し、各部署会議で対策の徹底を図ります。また、過去に発生した事故やヒヤリハットの内容をもとに原因分析を実施し、必要に応じて改善するとともに、職員研修を実施し、事故防止の徹底を図ります。 個人情報の管理の方針 地域ケアプラザにおいては、介護保険関連利用者及び施設利用者の個人情報を多数保有することになります。このため、「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」を遵守します。また秀峰会の「個人情報保護に関する規程」に従って利用者の権利・利益を保護するために、個人情報の適切な取扱いに関し必要な事項を「個人情報保護に関するマニュアル」に定め、職員研修を実施し個人情報保護の意識向上と個人情報漏えい事故防止を図ります。
実績	地域包括支援センター職員は「横浜市地域包括支援センター運営事業実施要綱」を厳守し公正中立性に充分留意しました。 居宅介護支援の提供の際は利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち業務を遂行しました。 利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類または特定の居宅サービス等事業者に不当に偏ることのないよう努め、利用者が適切に自己決定をできることを念頭に置き業務を遂行しました。 ①相談者の住所地、心身状況、世帯状況、経済状況や意向等を聞き取り、相談者にとってより必要なサービスが選択できるよう、介護保険サービス事業者等を含めた社会資源、制度等をわかりやすく説明し、複数の選択肢を提示しました。 ②選択肢提示の際は、市発行の「ハートページ」を活用し、各事業者のパンフレットや公的機関による公開情報を加え、口頭だけではなく書面(タブレット端末における画面上の提示含む)による視覚情報も可能な限りわかりやすい説明を行いました。 ③利用者及び家族が、希望に沿った事業所を選択できるように支援しました。 ④利用者が自己決定により選択した事業所についても、通常、契約に基づき、利用者には解除権が付与されていること。解除を希望する場合には新たなサービス事業所が選択できるよう説明を行いました。	事故防止対策及びコンプライアンス遵守 事故防止は対応フロー、連絡体制、報告・判断基準も明示した法人内統一の事故防止マニュアルを用いて対応しています。 ケアプラザ貸館利用者に対し、災害時の避難誘導の手順、避難経路の説明、利用者への火器使用の際の注意喚起、爆発物危険物の持ち込み禁止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等をチェックリストにて点検を利用者に周知するとともに、職員もチェックリストを使用し日常の点検を行い事故防止策に取り組みました。 定例で行う職員会議では関係法規の厳守、事故防止、感染症対策、労働安全衛生等をテーマに対策を検討し、各部署会議で対策の徹底を図り、公表された事故やヒヤリハット内容についても分析、対応策の検討を実施しました。 今期においては自主事業、貸館業務及び安全衛生を含む施設内の事故はありませんでした。 施設の維持保全業務 施設利用者の利便性、安全性、快適性の確保に努め、維持保全業務を行いました。 個人情報の管理の方針 日常のすべての業務において常に「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」等を厳守しました。 また秀峰会の個人情報保護に関する規程に従い利用者の権利、利益を保護する為に個人情報の適切な取り扱いに関して必要な事項を「マニュアル」に定め、職員に対し研修を実施し、個人情報漏えい事故防止のための意識向上を図りました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ご利用者本人が目標を理解した上で、その意思・選択を第一にした支援を行う。また、地域にあるインフォーマルサービスも適切に活用し、自立した生活ができるよう支援を行う。	可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、公正中立にサービスの利用調整を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者:1名(常勤業務)、社会福祉士:1名(常勤業務)保健師:1名(常勤業務 うち管理者兼務1名)主任介護支援専門員:1名(常勤業務)	管理者:1名(介護支援専門員を兼務) 介護支援専門員:5名(兼務1名、専従4名)
契約者数	225	133

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 【その他料金】	【サービスに係る費用】 【その他料金】	【サービスに係る費用】 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市都田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部							(単位：円)
科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料		20,345,035	391,000	20,736,035	20,262,035	474,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）				0	283,500	△ 283,500	
雑入		0	0	0	0	0	
内訳	印刷代			0	0	0	
	自動販売機手数料			0	0	0	
	その他			0	0	0	
その他		△ 1,300,318		△ 1,300,318	△ 1,300,318	0	
収入合計		19,044,717	391,000	19,435,717	19,245,217	190,500	
支出の部							
科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		13,389,649	391,000	13,780,649	12,376,551	1,404,098	法人本部経費なし
内訳	本俸	9,450,649	391,000	9,841,649	9,148,978	692,671	
	社会保険料	1,600,000		1,600,000	1,385,723	214,277	
	手当計	2,200,000		2,200,000	1,698,595	501,405	賞与・通勤手当・超勤手当・役職手当
	健康診断費	10,000		10,000	4,373	5,627	
	勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
	退職給付引当金繰入額	129,000		129,000	127,672	1,328	
	その他			0	11,210	△ 11,210	
	事務費	1,623,000	0	1,623,000	1,048,417	574,583	法人本部経費なし
内訳	旅費	30,000		30,000	42,338	△ 12,338	
	消耗品費	807,000		807,000	87,071	719,929	事務用品・清掃用品他
	会議滞在費	5,000		5,000	2,200	2,800	
	印刷製本費	80,000		80,000	87,600	△ 7,600	カウンター料金
	通信費	510,000		510,000	535,234	△ 25,234	電話料金・郵便料金他
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
	内訳						
	自販機目的外使用料（横浜市への支	0		0	0	0	
	内訳						
	その他	0		0	0	0	
	備品購入費	100,000		100,000	39,600	60,400	
	図書購入費	0		0	0	0	
	施設賠償責任保険	20,000		20,000	32,267	△ 12,267	
	職員等研修費	5,000		5,000	1,875	3,125	
	振込手数料	1,000		1,000	660	340	
	リース料	15,000		15,000	12,649	2,351	
	手数料	0		0	0	0	
	地域協力費	0		0	0	0	
	公租公課	0	0	0	0	0	
	内訳						
	事業所税	0		0	0	0	
内訳							
消費税	0		0	0	0		
内訳							
印紙税	0		0	0	0		
その他	0		0	0	0		
その他	50,000		50,000	206,923	△ 156,923		
事業費	400,000	0	400,000	377,237	22,763	法人本部経費なし	
内訳	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000	377,237	22,763	
	その他			0	0	0	
管理費		4,458,386	0	4,458,386	4,032,373	426,013	法人本部経費なし
内訳	光熱水費	1,936,186		1,936,186	1,407,375	528,811	
	清掃費	1,736,900		1,736,900	1,792,775	△ 55,875	
	機械警備費	50,000		50,000	50,159	△ 159	
	設備保全費	732,000	0	732,000	778,764	△ 46,764	
	内訳						
	空調衛生設備保守	224,000		224,000	250,808	△ 26,808	
	消防設備保守	32,000		32,000	35,369	△ 3,369	
	電気設備保守	97,000		97,000	97,103	△ 103	
	害虫駆除清掃保守	13,000		13,000	14,148	△ 1,148	
	駐車場設備保全費	0		0	0	0	
	その他保全費	366,000		366,000	381,336	△ 15,336	
	共益費	0		0	0	0	
	その他	3,300		3,300	3,300	0	
修繕費		474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検				0		0	
太陽光パネル修繕（追加）				0		0	
その他				0		0	
内訳							
支出合計		20,345,035	391,000	20,736,035	17,834,578	2,901,457	
差引		△ 1,300,318	0	△ 1,300,318	1,410,839	△ 2,710,957	
自主事業費 収入		0	0	0	283,500	△ 283,500	
自主事業費 支出		400,000	0	400,000	377,237	22,763	
自主事業 収支		△ 400,000	0	△ 400,000	△ 93,737	△ 306,263	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入		0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出		0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支		0	0	0	0	0	

※各々大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市都田地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,869,127	330,000	27,199,127	26,779,127	420,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,820,256	48,000	5,868,256	5,868,256	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内訳						
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	△ 115,924		△ 115,924	115,924	△ 231,848	
収入合計	32,827,459	378,000	33,205,459	33,017,307	188,152	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,220,409	378,000	29,598,409	26,067,530	3,530,879	法人本部経費なし
内訳						
本俸	18,649,409	378,000	19,027,409	15,269,719	3,757,690	
社会保険料	3,490,000		3,490,000	3,540,734	△ 50,734	
手当計	6,700,000		6,700,000	6,839,208	△ 139,208	賞与・通勤手当・超勤手当・役職手当
健康診断費	11,000		11,000	6,559	4,441	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	370,000		370,000	394,495	△ 24,495	
その他	0		0	16,815	△ 16,815	
事務費	1,299,000	0	1,299,000	1,199,916	99,084	法人本部経費なし
内訳						
旅費	225,000		225,000	235,483	△ 10,483	
消耗品費	645,000		645,000	84,318	560,682	事務用品・清掃用品他
会議贈い費	10,000		10,000	3,200	6,800	
印刷製本費	15,000		15,000	16,440	△ 1,440	カウンター料金
通信費	200,000		200,000	213,861	△ 13,861	電話料金・郵便料金他
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳						
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	32,268	△ 12,268	
職員等研修費	10,000		10,000	3,750	6,250	
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	3,000		3,000	2,223	777	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
公租公課	0		0	0	0	
内訳						
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	70,000		70,000	608,373	△ 538,373	
事業費	1,184,000	0	1,184,000	599,977	584,023	法人本部経費なし
内訳						
協力医	630,000		630,000	336,000	294,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	10,110	89,890	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	152,302	1,698	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000	5,086	94,914	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	96,479	103,521	
その他			0	0	0	
管理費	1,113,974	0	1,113,974	1,074,310	39,664	法人本部経費なし
内訳						
光熱水費	438,674		438,674	374,112	64,562	
清掃費	462,000		462,000	476,560	△ 14,560	
機械警備費	14,000		14,000	13,333	667	
設備保全費	196,000	0	196,000	207,005	△ 11,005	
内訳						
空調衛生設備保守	60,000		60,000	66,667	△ 6,667	
消防設備保守	9,000		9,000	9,401	△ 401	
電気設備保守	26,000		26,000	25,811	189	
害虫駆除清掃保守	4,000		4,000	3,760	240	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	97,000		97,000	101,366	△ 4,366	
共益費	0		0	0	0	
その他	3,300		3,300	3,300	0	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算：指定額
その他			0	0	0	法人本部経費なし
支出合計	32,943,383	378,000	33,321,383	28,941,733	4,379,650	
差引	△ 115,924	0	△ 115,924	4,075,574	△ 4,191,498	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	263,977	290,023	
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	△ 263,977	△ 290,023	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市都田地域ケアプラザ

R7年4月1日～R8年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,726	3,966	760	8,683	9,413	-730	24,840	30,137	-5,297			0			0
	その他	0	0	0	0	108	-108	0	135	-135	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0		108	-108		83	-83			0			0
	その他			0			0		52	-52			0			0
	収入合計(A)	4,726	3,966	760	8,683	9,521	-838	24,840	30,273	-5,432	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	0		0	0		0	21,309	28,182	-6,873			0			0
	事務費	155	67	88		142	-142	1,220	2,326	-1,105			0			0
	事業費	0		0	0		0	0	0	0			0			0
	管理費			0			0	390	3	387			0			0
	その他	3,222	4,430	-1,208	6,768	9,434	-2,666	0	434	-434	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,222	3,190	32	6,768	6,718	50			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
			1,240	-1,240		2,610	-2,610			0			0			0
	その他			0		107	-107		434	-434			0			0
	支出合計(B)	3,377	4,497	-1,120	6,768	9,576	-2,808	22,919	30,945	-8,026	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		1,349	-531	1,880	1,915	-56	1,970	1,921	-672	2,594	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		
5：共催（1と3）		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライ ン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライ ン 参加人数
1	座・うんどう	R4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	5：地域		音楽講師指導のもと、脳トレ・体操実施。 参加費：300円 毎月第2、第4水曜日開催	24	0	394	0
2	放課後の都田 (放課後支援さかのうえ広場)	R5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進) ②地域福祉保健計画推進の柱2-2-2(見守り支えあいのネットワークづくりの推進)	4：子ども・青少年		多目的室中・小にて、ホッパ、お手玉、けん玉を開放し、ボランティアや職員が在中。 参加費：無料 ※出入り自由 〔「放課後の都田」より改称〕	12	0	52	0
3	介護者の集い モンクCafe照	R4年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	養護者・介護者の負担軽減を目的とした事業を実施し、参加者相互の関係性の構築と抱え込みの介護や高齢者虐待を予防する。	1：高齢者		地域の中心部に位置する眞照寺を会場としてR4.11より実施。8月・1月を除き、毎月開催し、茶話会、ミニ出張講座を行う。	10	0	177	0
4	卓球広場	R4年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4：子ども・青少年		貸館がない時間帯に、卓球台を開放する。 随時開催。参加費：無料	43	0	210	0
5	協力医カフェ	R6年度	6：共催（2と3）	1：優先的に 取り組み	駅近で地域に馴染みのある仲町台地区センターで協力医との座談会を行うことで、都田地域ケアプラザに来にくい方の相談を受けられるようにする。	5：地域		仲町台地区センターにて第3水曜日開催の『仲町台カフェ』一角を借り、地域の方を対象として協力医と座談会を開催。同時に地域包括支援センターの介護保険相談も受け付ける。	11	0	43	0
6	GOGO健康づくり教室	R7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	1：高齢者	5	フレイル総論・ロコモ予防・栄養改善・口腔機能向上・認知症予防・社会参加等の内容で5回×年2コースで実施。	13	0	183	0
7	事例検討会	R4年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	ケアマネジャー個々の能力をブラッシュアップしていく為、対象事例を丁寧に振り返ることによって、課題の実現を妨げている要因・原因を明らかにする。	6：事業者		参加者から事例提出を募る。検討時は、可視化する為、ホワイトボードを使用しておこない要点をまとめて、それを発表して頂く。 ○第一回：R6.6月、第二回：R6.11月 第三回：R7.2月	3	0	28	0
8	初心者卓球教室	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	5：地域	1	やったことの無い初心者を対象に初歩から手ほどき。10回コースで卓球の楽しさを伝える。4月から8月まで	10	0	66	0
9	春の卓球交流会	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進) 地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	5：地域	4	当日ペアを抽選で決め、交流の場としてダブルスのゲームを楽しんでもらう。 多世代で楽しみ、試合なので練習とは違う感覚を味わう事ができる。4月開催	1	0	20	0
10	ボランティア交流会	R7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	都田地区内外でボランティア活動をしている個人ボランティアで集まり、それぞれが行っている活動について情報交換を行い、交流を図る。情報収集、ニーズ把握を行い、下期開催予定のボランティア講座に役立てる。	1：高齢者		参加者に自己紹介・現在、行っているボランティア&地域活動・活動を通じて感じることを話し、情報交換を行う。今後のボランティア活動のニーズを把握。4月開催	1	0	6	0
11	花のブローチ作り	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		手芸教室の自主開催で興味を持ってもらい集客につなげる 4月開催	1	0	5	0
12	本格麻婆豆腐を学ぼう	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		料理室の活用と料理を通して地域の参加者の交流を図る 4月開催	1	0	12	0
13	かぶとを折ろう	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		季節の飾りつけで来館者を迎える。 子どもたちに、日本の行事にふれる機会として興味をもってもらう。 4月開催	1	0	49	0
14	はつらつ卓球(上期)	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		5～9月に卓球教室を開催、ステップアップ卓球の講師も引き続き指導をお願いする	15	0	183	0
15	つだっぴカフェ@淡島社	R7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) チームオレンジ事業から発展した『チームつだっぴ』及び『加球部』と連携し、広くチームオレンジ活動や認知症に関する普及啓発を行う。	5：地域	6	地域会場にて、チームつだっぴと加球部によるカフェ・レク・健康測定などを行い、認知症の有無にかかわらず地域住民の交流を図る。近隣のグループホーム等にも声をかける。5月開催	1	0	57	0
16	母の日のおくりもの	R5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進) 地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4：子ども・青少年		5月開催 参加者が集まらず、残念ながら中止	0	0	0	0
17	春のコンサート	R4年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		開演中は出入り自由とし障がいをお持ちの方や高齢者、子供たちそご家族にも負担なく楽しんで頂く。出演者は地域のボランティア団体とし活動活躍の機会を提供する。5月開催	1	0	27	0
18	心身リフレッシュ講座	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		マインドフルネス(座学)に興味をもってもらい、日々を快適に送るきっかけを作る 5月開催	2	0	33	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
19	レク講座	R7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域サロンなどで活用できるレクリエーションの研修を行い、地域活動を推進させる。	5：地域		地域ボランティア・地域講師・老人会役員・地区社協役員・保健活動推進員等地域において体操やサロンを行っている人材に向けて、アيسブレイク・レクリエーションを紹介し、実施できるよう指導していただく。5月開催	3	0	24	0
20	薬膳茶を楽しむ	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		地域住民へ健康意識向上の為の情報提供 体質チェックで不調を改善 6月開催	1	0	5	0
21	父の日のプレゼント	R5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2（子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進）	4：子ども・青少年		季節のイベント事業。お父さんへ感謝を伝える。6月開催	1	0	8	0
22	つだフェス	R5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		貸館利用団体による発表と、ボランティア団体による出店。価格設定：50円～500円程度 6月開催	1	0	848	0
23	夏に映えるスカート作り	R7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		工芸室にあるミシンやアイロンを活用した事業で、センターの活用方法を広める 6月開催	1	0	6	0
24	初夏の寄せ植え	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		地域の花農家で育った花4ポットで寄せ植えを作り、初夏の花をたのしんでもらう 6月開催	1	0	11	0
25	七夕にねがいをこめて	R4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		館内に季節を感じる飾り付けで来館者を迎える 6月開催	1	0	47	0
26	おもちゃの病院①	R5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		壊れたものの修理を通して、物の大切さを知る。7月開催	1	0	8	0
27	子ども科学捜査班	R4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2（子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進）	4：子ども・青少年		子ども向けの夏休み講座。警察官の仕事や防犯について学ぶ。7月開催	1	0	7	0
28	小学生卓球教室	R7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2（子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進）	4：子ども・青少年		中学生の部活動に結び付くよう、卓球の基本から講師に学ぶ。8月開催 参加者体調不良により、人数集まらず開催中止	0	0	0	0
29	ひょうたんストラップ作り	R4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2（子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進）	4：子ども・青少年		夏休みの小学生に向けた講座。自由研究として手作り・もの作りを体験してもらう。8月開催	1	0	5	0
30	星座スコープ作り ～星空めぐり	R5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		夏の星空観察や工作を夏休みの自由研究につなげる。8月開催	1	0	9	0
31	アクアリウム風ボトル	R7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2（子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進）	4：子ども・青少年		小学生にむけた夏休みの自由研究になる工作教室。8月開催	1	0	8	0
32	勉強会：映画「オレンジラン プ」上映会	R6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	映画を通じて、認知症患者や家族への支援がいかに重要であるかを訴え、地域社会全体での取り組みを促進します。	1：高齢者	地域住民 ケアマネ ジャー等、専門職	映画「認知症」をテーマにしたもの 8月開催	1	0	62	0
33	薬膳スープを楽しむ (旧：薬膳らぼ・秋)	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		薬膳について知ってもらい、地域住民の健康意識を高める 地区センターの利用推進 9月開催	1	0	10	0
34	簡単若返りメイク (旧：骨格診断)	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		9月開催。2回開催 人数が集まらず開催中止	0	0	0	0
35	秋のコンサート	R4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		開演中では出入り自由とし障がいをお持ちの方や高齢者、子供たちそのご家族にも負担なく楽しんで頂く。出演者は地域のボランティア団体とし活動活躍の機会を提供する。9月開催	1	0	40	0
36	ケーキサレでXmas (旧題：楽しいクッキング)	R7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		クリスマスに使えるメニューで料理実習。料理室の稼働率を上げる。11月開催	1	0	5	0
37	ピラティスでスッキリ	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1（幅広い住民の参加の促進）	5：地域		健康推進のための事業。かたまった身体をピラティスで動かして不調を改善・施設の周知につなげる。10月開催(計4回)	4	0	53	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域
5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児 6：事業者

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライ ン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライ ン 参加人数
38	変化を楽しむスワッグ (旧題:秋のスワッグ作り)	R6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		秋の花や実を使ったスワッグ作りを、生花店の方に習う場を提供し、施設の周知にもつなげる。 10月開催	1	0	9	0
39	初冬の調べコンサート (旧題:銀杏コンサート)	R4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		地区センターを利用している団体によるコンサートで集客を図る。 11月開催	1	0	81	0
40	和菓子で味わう秋	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		秋を感じる和菓子を手軽に作ってみる講座。講師ではなく和菓子作りの上手なスタッフと楽しく作る。 11月開催	1	0	9	0
41	親子でスポーツ体験	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		F・マリノススポーツクラブのコーチから、幼児とその保護者と一緒にボールを使ったレクレーションを体験する。11月開催	1	0	26	0
42	よこはまシニアボランティア ポイント登録講習会	R7年度	5:共催(1と 3)	1:優先的に 取り組み	地域の中でボランティア活動に興味・関心がある方を把握し、ボランティアについて学ぶ機会を作り、実際の地域での活動へとつなげていく。	1:高齢者		ボランティア希望の65歳以上の方によるはまシニアボランティアポイント登録の講習会を行う。今後、行いたいボランティア活動のニーズを把握し、調整していく。10月中旬頃	1	0	7	0
43	ランチで菜膳① (旧:菜膳らば・冬)	R6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		お粥を中心に旬の食材を使った簡単な昼食を作って試食をする。食後に、菜膳茶を飲みながら食材の効能や不調に応じた食材の選び方など菜膳の考え方を学びます。12月開催	1	0	11	0
44	クリスマスツリーを飾ろう	R4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		季節の館内イベント、クリスマスツリーを飾り、イベント感を演出する。 11月開催	1	0	204	0
45	羊毛フェルトの冬友達 (旧:クリスマス スノーボ トル)	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		用意された土台に好きな色の羊毛を針で刺しながら色を付けたり、顔を作ってクリスマスに飾れるオーナメントを作る。低学年には保護者と一緒にもの作りの楽しさを体験してもらう。12月開催	1	0	3	0
46	CP貸館団体説明会・交流会	R4年度	5:共催(1と 3)	1:優先的に 取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱2-1-1(地域情報の収集と発信) ②地域福祉保健計画推進の柱1-1-2(地域で活動している人・団体同士のつながり作り)	5:地域		地域ケアプラザ貸館団体向けに12月開催。団体交流会。	1	0	21	0
47	新年を迎える寄せ植え (旧:お正月寄せ植え)	R6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		地域の花農家で育った葉ぼたんをメインに4株ぐらいの寄せ植えを作りビックなどを使って飾り付け、新年を迎える寄せ植えを作る。12月開催	1	0	9	0
48	クリスマスコンサート	R4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		開演中は出入り自由とし障がいをお持ちの方や高齢者、子供たちそのご家族にも負担なく楽しんで頂く。出演者は地域のボランティア団体とし活動活躍の機会を提供する。12月開催。	1	0	42	0
49	利用者懇親会	R4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		地区センター利用の貸館団体向け 1月開催	1	0	4	0
50	司法書士巡回相談会	R4年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	士業職と連携し、権利擁護や成年後見に関する詳しい相談会を実施することで、地域住民に対し、権利擁護の相談窓口でもあることの周知を図る。(3月予定)	5:地域		年1回、4組対象。権利擁護・成年後見・相続等の相談を行う。1月開催	1	0	7	0
51	春を呼ぶミモザリース (旧:春のアレンジメント)	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		春の訪れと共に咲き出すミモザの生花を使ってリースの講座。1月開催	1	0	8	0
52	ひな飾り	R5年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		2月開催	0	0	0	0
53	春待ちコンサート (旧:桃の花コンサート)	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		登録団体 ガーディアンズによる演奏会 横浜ヴェルデ・ヴィエントのOB・OGと保護者が結成した楽団で、金管楽器や打楽器での趣向を凝らした演奏が楽しむ。2月開催	1	0	64	0
54	菜膳で手軽にランチ (旧:菜膳らば・春)	R6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		菜膳を使った簡単な昼食を作って試食し、菜膳茶を飲みながら食材の効能や不調に応じた食材の選び方など菜膳の考え方を学びます。2月開催	1	0	6	0
55	春の和菓子 (旧:季節の和菓子作り)	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		桜餅・いちご大福を、市販のあんや白玉粉など、スーパーで売っている身近な材料を使って手作りする。講師は呼ばず、お菓子作りの得意なスタッフと一緒に作る。 2月開催	1	0	9	0
56	いきいき美容教室	R7年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		スキンケアやメイクなど化粧行為を通じて心身機能やQOLの維持向上など健康寿命の延伸をめざす非薬物療法。3月開催	1	0	13	0
57	スペシャルコンサート (旧:さくらコンサート)	R4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		開演中は出入り自由とし障がいをお持ちの方や高齢者、子供たちそのご家族にも負担なく楽しんで頂く。出演者は地域のボランティア団体とし活動活躍の機会を提供する。2026年3月開催	1	0	75	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域
3：生活支援体制整備事業 5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児 6：事業者

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライ ン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライ ン 参加人数
58	おもちゃの病院②	R5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		おもちゃドクターの会から数名のドクターがきて、色々なおもちゃの修理に対応。一部の部品は実費になる。3月開催	1	0	11	0
59	民生児童委員とケアマネ勉強交流会	R4年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	民生児童委員とケアマネジャーがそれぞれの役割や活動について理解を深め最新の情報を共有する。(3月予定)	5：地域	ケアマネ ジャー 介護サービ ス事業所	前半は、地域の介護サービス事業所等の社会資源情報の共有として勉強会をおこない。後半は、交流会でグループに分かれ役割や業務、問題解決、情報の共有をおこなう。3月開催	1	0	20	0
60	健康づくり分科会ポッチャ大会	R6年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	1：高齢者	5：地域	6/26開催	1	0	67	0
61	サンドイッチ教室	R5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	第4期都筑区地域福祉保健計画推進の柱2-3-2 子どもと働き・子育て世代の健康づくりの推進	4：子ども・青 少年		「食べる事の大切さ」「作る事の楽しさ」「栄養バランスの大切さ」を学びながら、サンドイッチを作る。	1	0	16	0
62	しあわせ会出前講座	R7年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	相談機関としての都田地域包括支援センターを周知し、新規総合相談につなげる。	1：高齢者		包括保健師による膝痛予防体操・ハマトレを実施	1	0	6	0
63	きむらさんと遊ぼう！ (旧リズムに乗ってLet's体操)	R4年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	子供の健康づくりの推進、施設利用の促進	4：子ども・青 少年		音楽に合わせてダンス、パラバルーン、大風船、バルーンアートを楽しむ。 8月、1月開催。	2	0	52	0
64	七宝焼き教室	R5年度	4：共催（1と 2）	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		小学生～成人対象 ボランティア先生と一緒に七宝焼きのキーホルダーを工作する。7月開催。	1	0	14	0
65	つだっぴカフェ@ミモザ広場	R7年度	7：共催（1と 2と3）	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) チームオレンジ事業から発展した『チームつだっぴ』及び『加球部』と連携し、広くチームオレンジ活動や認知症に関する普及啓発を行う。	5：地域	6	地域会場にて、チームつだっぴと加球部によるカフェ・レク・健康測定などを行い、認知症の有無にかかわらず地域住民の交流を図る。近隣のグループホーム等にも声をかける。9月開催	1	0	139	0
66	スマホ講座	R7年度	7：共催（1と 2と3）	1：優先的に 取り組み	スマホ講座体験講座を通じてコミュニティ参加への契機や趣味や学びの充実に繋げる	1：高齢者		スマホ講座体験講座を通じてコミュニティ参加への契機や趣味や学びの充実に繋げる。 9月開催	1	0	6	0
67	紙とペンでネガティブ解消	R7年度	7：共催（1と 2と3）	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		座学とワークショップで構成。思い浮かんだ単語を紙にどんどん書き出していくことで自己理解を深め、最終的に自分の感情の整理ができるようになるための講座。10月開催	1	0	13	0
68	はじめてのおはなし会	R7年度	7：共催（1と 2と3）	1：優先的に 取り組み	幼児とその保護者におはなし会を開催施設周知、事業広報にもつなげる	3：養育者及び乳幼児		幼児とその保護者におはなし会を開催。施設周知、事業広報にもつなげる。11月開催	1	0	10	0
69	インクルーシブスポーツ体験	R7年度	7：共催（1と 2と3）	1：優先的に 取り組み	障がいの有無や年齢、性別、国籍等を問わず参加できる会の開催、支援を行うとともに、関係機関団体との連携することで誰もが共に楽しめるインクルーシブスポーツを普及啓発する	5：地域	2：障害児・者	障がいのあるなしに関わらず、どなたでも楽しめるバラスポーツのポッチャ、詰めポッチャ、輪投げ、スカットボール、バツゴー、車いすレーサーなど体験する。1月開催	1	0	83	0
70	笑って動いて、スッキリ！脳トレ体験教室	R7年度	7：共催（1と 2と3）	1：優先的に 取り組み	AIシステムやライフキネティックで、慣れない運動課題を体験・チャレンジすることで、脳に適度な刺激を与え、頭も体も健康増進。楽しみながらロコモ予防や認知機能の活性化を図る。	1：高齢者		運動支援システム「トライドゥー」で身体能力の計測及び映像での運動トレーニング。ライフキネティックのエクササイズ(「脳トレ」)と「運動」を組み合わせたエクササイズの実施。(2/12)	1	0	29	0
71	お月さまとうさぎ	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		館内に季節を感じる飾り付けで来館者を迎える 9月開催	1	0	102	0
72	相談職と士業職の交流会	R7年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	士業との横のつながり作り	6：事業者		士業との垣根を低くし『顔が見える関係』を構築 8月開催	1	0	8	0
73	地震体験会	R7年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	防災意識を高めてもらう (ケアプラザ防災訓練の一環として地域にも開放)	5：地域		防災指導者(起震車)を活用し、地震を体験する。消防署職員にypの防災の心得を学び、防災に関する知識を習得する。	1	0	53	0
74	サロンプロムナード出張講座	R4年度	5：共催（1と 3）	1：優先的に 取り組み	プロムナード仲町台在住の70歳以上高齢者のお祝いの催しとして出張講座を行い、介護予防支援につなげる。	1：高齢者	5：地域	介護保険と横浜市のサービス、地域活動ケアマネジャーの役割 9月15日敬老の日開催	1	0	14	0
75	はつらつ卓球(下期)	R7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5：地域		10～3月に卓球教室を開催、講師も引き続き指導をお願いする	15	0	143	0
76	ハロウィンイベント	R5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	ロビーイベント 季節を感じる装飾で利用者を迎える	5：地域		季節の館内イベント。ハロウィンがテーマのめりえを用意して、誰にでも塗ってもらった作品を期間中掲示する。 10月開催	1	0	57	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
77	おやこでスタンプラリー	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	各施設の周知啓発	5: 地域		・当施設では「子育て支援者会場」が該当・スタンプを3つもしくは5つ集めると景品と交換できる ・スタンプラリーの告知も兼ねて10/17ららぽーと横浜でイベント開催	1	0	6	0
78	吹き矢を始めよう	R7年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	多目的室(大)を活用してできるスポーツの一つとして地域に広めていきたい。利用者から持込まれた企画。	1: 高齢者	5: 地域	経験者が簡単にやり方を説明し、吹き矢の楽しさを知ってもらい実際に吹いて体験してみる。 今後、サークルとして都田地区センターで活動していけることを目標にしている。	1	0	16	0
79	つづきっこ広場	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	保育園に通っている子、通っていない子に参加してもらい、子育て世代の顔の見える関係づくりを目指す。	4: 子ども・青少年		都田地区周辺の各保育施設の先生とたのしく遊ぶ。相談コーナー、身体測定、手形もあり、お土産として紙コップタコちゃんやシヤボン玉プレゼントする。	1	0	23	0
80	やってみようビックルボール！	R7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康意識と運動習慣の向上を目指す。ビックルボールの周知普及を図り、施設の利用の幅を広げる。	5: 地域		ビックルボールの参加者を集い、多目的室大にて施設スタッフと一緒に体験する。	1	0	12	0
81	にっこかふえ	R7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子供から大人まで、地域の方もそうでない方も、編み物をしながらおしゃべりを楽しみ、交流を深める	5: 地域		初めての方でも作れるよう、編み物の得意な地域の方に編み方を説明してもらいながら一緒に同じイタゴをかたどったニットたわしを開催時間内で作る	1	0	12	0
82	巨大すごろく交流会	R7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	1-②地域で活動する団体や住民同士の交流の場を作る 1-④多くの人や団体と地域がつながりをもてるよう、コーディネートに力を入れる	4: 子ども・青少年	5: 地域	都田小学校3年生が作成した巨大すごろくをクラスごとに地域の方々と一緒に行うまた、クラスごとに力をれて練習している「コマ回し」「長縄」「けん玉」も披露	2	0	90	0
83	遺言・相続基礎講座	R7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	相続について必要な準備を行ったり、家族で話し合う大切さについて学ぶことで、親族間トラブルを防止する。エンディングノートの普及と啓発。	5: 地域		エンディングノートを活用し、司法書士による相続や遺言の基本的ルールを学ぶ講座。(2/19)	1	0	15	0
84	だるまさんがいっぱい	R7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	お正月の季節イベント	5: 地域		だるまの塗り絵を用意して、来館者どなたにでも色を塗ってもらい期間中掲示	1	0	43	0
85	やってみようビックルボール！2	R7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康意識と運動習慣の向上を目指す。ビックルボールの周知普及を図り、施設の利用の幅を広げる。	5: 地域		ビックルボールの参加者を集い、多目的室大にて施設スタッフと一緒に体験する。	1	0	10	0
86	認知症サポーター養成講座	R7年度	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	認知症の正しい理解と普及啓発。 チームつだっぴ新規メンバー獲得、チームつだっぴメンバーへチームオレンジの目的・目標の再周知	5: 地域		認知症サポーター養成講座とチームオレンジ事業について説明する(2/11)	1	0	38	0
87	ゆるスポーツ交流会	R7年度	5: 共催（1と3）	1: 優先的に取り組み	1-②地域で活動する団体や住民同士の交流の場を作る 1-④多くの人や団体と地域がつながりをもてるよう、コーディネートに力を入れる	4: 子ども・青少年	5: 地域	都田小学校6年3組の生徒が横浜市ゆるスポーツ協会で学習して作成した「ゆるスポーツ」を地域の方々と一緒にに行い交流する	1	0	45	0
88	令和7年度認知症セミナー	R7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	協力医石井先生による認知症に関する講演会を開催し、認知症に関する知識の普及と啓発を行う。またチームオレンジ活動の周知も行う。	5: 地域		認知症になった後、地域での生活について、どのような支援が受けられるか？相談・サポート体制の紹介等について協力医による講義(2/21)	1	0	18	0
89	つだっぴ交流会	R7年度	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	新年度に向けてメンバーの顔合わせと意見・情報交換会。	5: 地域		薬剤師によるミニ講座と、認知症をテーマにグループワークを実施。(3/28)	1	0	18	0
90	気軽に！レジャータイム出張講座 健康体操	R7年度	6: 共催（2と3）	1: 優先的に取り組み	地域で開催されているサロンで、中高年の健康維持を図る。都田地域ケアプラザエリア内にあるサービスB『いのちの木コミュニティカフェ』の紹介や地域包括支援センターの周知を図る。	1: 高齢者	5: 地域	認知症予防体操を行う。 エリア内にあるサービスBの紹介 地域包括支援センターの周知。	1	0	16	0
91	都田にじいろ発見マップのぼってきた分だけ、発見があるー	R8年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	都田地域の魅力を地図を用いて可視化できるようにして、来館者へ興味・関心を持っていただく。	5: 地域		都田地域の地図を壁に貼り、世代別におすすめスポットを色分け付箋で貼り付けしてもらい、期間中掲示	1	0	78	0